

# 会 議 録

作成日 令和7年9月17日

日 時	令和7年9月10日(水) 10:30 ~ 11:30	場 所	特別養護老人ホームすこやか苑 相談室
会議名	令和7年度 第3回 運営推進会議		
出席者	入居者代表・家族代表・地域住民代表(コスモス町会会長・浜館地区社会福祉協議会会長) 地域包括支援センター職員(保健師) 施設長・総務課長(防火管理者)・生活支援課長(生活相談員)・主任支援員(介護支援専門員)		
<p>1 開 会</p> <p>2 挨拶 施設長</p> <p>※ 以下のとおり、施設長から挨拶あり。</p> <p>運営推進委員の皆様におかれましては、日頃から当苑にご協力賜り感謝申し上げます。</p> <p>さて、当苑では、入居者の生活に楽しみや潤いを提供できるように行事等を企画しております。7月に夏祭り、8月にはねぶた愛好会の皆様の協力のもと、ねぶた観覧を開催することができました。</p> <p>また、8月31日から入居者及び職員数名がコロナに罹患し、2階入居者の面会中止などご不便やご心配をおかけしました。幸い感染は一つのユニットで概ね収まり、療養期間も明日で終息予定です。今後も基本的な感染対策を徹底し、感染予防に努めて参ります。</p> <p>本日は、忌憚のないご意見を頂戴したいと存じます。</p> <p>3 議 事</p> <p>※ 議事に入る前に各委員短く自己紹介を実施。</p> <p>(1) すこやか苑の運営状況について</p> <p>※ 別添「令和7年度 第3回 特別養護老人ホームすこやか苑 運営推進会議資料」参照。生活支援課長(生活相談員)から報告した。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>各施設の運営推進会議に参加しているが、どこの施設でもヒヤリハット(インシデント)をもっと出すように努力している。記載方法が複雑だと提出しづらい面があるため、チェック方式にするなど簡単に記入できるようにしている(A4半分程度の用紙に簡便に記載する様式など)。ある施設では月に20件くらいヒヤリハットが出ていた。(包括職員)</li><li>→ 当苑でも安全委員会を中心に毎年報告様式を見直し、現在はチェック方式にして簡素化している。(生活相談員)</li><li>コロナ感染対策について、別施設でも十分な対策をしても感染が広がることもあり、かといって、積極的な対策を講じない時でも広がらない様子もあった。都度、可能な対応を心がける必要があるかと思う。また、インフルエンザは小中学校等で散見され、エアコンが各教室に配置されたことも影響しているようだ。湿度70%以下になると、インフルエンザが広まりやすいため、エアコンを使用することで湿度が低くなっている懸念がある。(包括職員)</li><li>町内会では、コロナやインフルエンザのため、子供会を中止した一方、若い町会員を中心に要望があり、来月ハロウィンを企画している。子供たちが仮装して町内の家を訪問し、おやつ等をもらう予定。訪問される高齢者たちも喜ぶ様子あり。また、子供たちの親世代が町会の役員に加わり、インスタグラム等も開始している。若い方々の感性を大事にしている。(町会長、地区社協会長)</li></ul>			

(2) 防災対策について

- ・ 別添「防災対策について」参照。総務課長（防火管理者）から報告した。昨年度から実施しているが、防災訓練のほか、BCP（業務継続計画）に関わる研修や訓練も実施していることを報告した。

(3) その他

- ・ 10/11（土）～12（日）にかけて、青森県立保健大学で学園祭が行われるが、地区社協としてコラボして、10/11（土）に認知症フォーラムを開催する。講演のほかブースを設けて、認知症の理解を促進してもらう予定。（地区社協会長）
  - ・ ユニットの壁等に日付及び今月の行事など大きく掲示してほしい。いつも他入居者と話をするが、日付や時間などが解らなくなることが多いほか、行事がはっきりしていると楽しみにできるため、そのようにしてほしい。（入居者代表）
- 日時については、メニューに記載したホワイトボードに記載しているほか、行事はポスターを張るようにしているが、各ユニットリーダーへ報告し、準備できないか相談する。（介護支援専門員）

4 閉 会

- ・ 次回運営推進会議は、11月12日（水）10：30～

## 令和7年度 第3回 特別養護老人ホームすこやか苑 運営推進会議資料

### ○入所状況

■入 所	定員29人	
■稼働率	7月(90.5%) ※入退去1人(再入院死亡)	8月(89.64%)
■平均介護度	7月(4.4)	8月(4.3)
■平均年齢	7月(92.1歳)	8月(92.3歳)
■入所申込状況	7月(1件)	8月(2件)
	※総待機者数 36名(8月末)	
■短期入所	定員10人	
■稼働率	7月(74.1%)	8月(66.7%)
■平均介護度	7月(3.6)	8月(3.3)
■平均年齢	7月(86.0歳)	8月(88.9歳)

### ○事故報告について

※ 毎月安全委員会にて対策検討

#### ■令和7年

区 分/月	7月	8月
ヒヤリハット	2	1
アクシデント	4	4
事故(Lv3以上)	0	0

※ 事故Lv3以上：通院を伴った事故ほか市役所へ事故報告したもの

#### ヒヤリハット・アクシデント内容

区 分/月	7月	8月
転倒・転落	5	2
裂傷	1	1
服薬	0	1
その他	0	1

※ 上記集計には、アクシデント(事故)のほか、ヒヤリハット(事故未遂を含んでいません)。

#### ヒヤリハット・アクシデント事例

- ・ 起床時ベッドからの転落（一人で移乗しようとした）。
- ・ 歩行不安定な方が、ベッドから離れ、ベッド脇の床頭台を動かそうとしていた。
- ・ 普段車椅子を使う方が、手すりを伝ってユニット内を歩いていた（面会後家族を追った模様）。
- ・ 介助時の裂傷（移乗等で背中を擦った模様）。
- ・ 服薬できておらず、後から床に薬が落ちていた。
- ・ 歩行器を使って移動できていた方が繰り返し転倒するようになった。
- ・ 義歯装着忘れ。

#### ○虐待防止・身体拘束廃止への取り組みについて

- ※ 身体拘束がある場合は、毎月、虐待防止・身体拘束廃止委員会を開催し、身体拘束解除に向けた検討を実施。現在身体拘束は実施していない。

#### ○職員研修等

- ・ 6/25（水）～7/8（火） リスクマネジメント研修① 計 23 名  
動画視聴「リスクマネジメントの基礎とハインリッヒの法則」  
「事故における大切な視点」  
グループワーク（又は個人ワーク）「誤薬事故の要因対策練習」
- ・ 7/23（水）～8/12（火） 看取り介護研修 集計中  
動画視聴「本人への具体的支援」  
「多職種連携と役割」
- ・ 8/25（月） 新任職員研修 ※部分参加者あり 計 3 名  
講義・DVD ほか「施設の理念・事業計画・事務分担など」  
「ユニットケア・看取り介護・ノーリフティングケア  
高齢者虐待防止・リスクマネジメント・防災対策ほか」

- ※ 上記施設内研修のほか、各職員個別に法人内外の研修参加あり。

#### ○全体行事やユニット行事等実施状況（7月・8月）

7/9（水）おしゃべりクラブ（アロママッサージとお茶提供）

7/23（水）夏祭り

8/13（水）ねぶた観覧

8/13（水）音楽体操クラブ

- ※ 上記ほか、各ユニットで七夕会、誕生会等ミニ行事实施。

## 特別養護老人ホームすこやか苑の防災対策について

R7. 9. 10

### 1 事業計画の位置づけ

#### 7 安全・防災管理

入居者が安全な生活が送れるようリスクマネジメントを推進するとともに、防災対策として次の事項を実施する。

- (1) リスクマネジメントによる介護事故防止等に取り組み、安全で信頼されるサービス提供と施設運営を目指していく。
- (2) 防災担当者による自己点検及び法定点検の実施により予防を図る。
- (3) 日常的な火災発生の防止を心掛けるとともに、非常事態における役割分担の徹底と職員・入居者に対して避難方法について周知を図る。
- (4) 消防署等の指導のもと、現実に即した実践的な防災訓練を計画的に年2回（1回目は夜間想定での避難訓練、2回目は地域防災協力隊との総合避難訓練）を実施するほか、自然災害を想定した避難訓練を年1回実施する。
- (5) 隣接する「養護老人ホーム安生園」と災害時等の協力体制を整備し、加えて、「安生園・すこやか苑地域防災協力隊」と連携を図り、地域住民と協力して非常時の備えに万全を期す。
- (6) 感染症・自然災害発生時におけるBCPの見直しを行い、必要な研修及び訓練を実施する。また、緊急連絡体制は電話回線ほかSNS（LINEWORKS）を活用することで、情報共有と職員召集の迅速化を図る。

### 2 防災委員会について

名 称	内容等	開催頻度
防災委員会	<u>防災対策について検討</u> するほか、 <u>防災についての啓発、防災訓練</u> を行う。自然災害発生時のBCPの策定及び見直しを行う。	4ヵ月に1回以上

### 3 委員会実施状況について

委員会	日 時	内 容
第1回防災委員会	令和7年8月5日（火） 16：00～17：00	第1回防災訓練・BCP研修・訓練結果、第2回防災訓練BCP研修・訓練について他
第2回防災委員会（予定）	令和7年9月22日（月） 16：00～17：00	第3回防災訓練（日中火災・地震・地域防災協力隊参加）について
第3回防災委員会（予定）	令和7年12月3日（水） 16：00～17：00	今年度の活動の振り返り及び次年度の活動について。

#### 4 防災訓練実施（予定）等について

防災訓練	日 時	訓練内容	備 考
第 1 回防災訓練	令和 7 年 5 月 28 日（水） 14：00～16：00	通報訓練 消火模擬訓練 避難訓練 消防設備説明	夜間火災想定 消防届け要
		BCP 研修 BCP 訓練	集団指導説明 BCP 内容確認 参集訓練 地震時の初動対応訓練
第 2 回防災訓練	令和 7 年 8 月 27 日（水） 14：00～16：00	垂直避難模擬訓練 通報訓練 物品運搬訓練	水害想定 消防届け不要
		BCP 研修・訓練	水害発生時初動訓練 職員参集訓練
第 3 回防災訓練 （予定）	令和 7 年 10 月 4 日（土） 10：30～11：30	通報訓練 消火模擬訓練 避難訓練 緊急参集訓練	地震及び日中火災想定 消防届け要 消防設備説明 地域防災協力隊参加

#### 5 地域防災協力隊について

##### （1）地域防災協力隊構成員・役割

- ・ 近隣の町内会等（民生児童委員含む）から協力隊を募り電話連絡網に登録、火災発生時は自動火災通報装置等を活用して参集、入居者の避難等に協力いただく。

##### （2）安生園・すこやか苑地域交流懇談会

- ・ 令和 7 年 7 月 5 日（木）に地域交流懇談会を開催。近隣の町内会等（民生児童委員含む）・隣接保健大学・市役所浜館支所等へ案内の上、安生園・すこやか苑の紹介、防災協力隊の活動内容等の説明、顔合わせを実施。

#### 6 その他

##### （1）BCP（業務継続計画）作成について

- ・ BCP（事業継続計画）とは、企業が自然災害、大火災、テロ攻撃などの緊急事態に遭遇した場合において、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期復旧を可能とするために、平常時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段などを取り決めておく計画。適宜見直しと、新任者に向けた研修のほか、年 2 回、研修と訓練が義務付けられている。社会福祉施設では、自然災害と感染症についての BCP をそれぞれ作成する必要あり。

(2) 非常食について

- ・ 入居者用+職員用として（入居者 40 人+職員 20 人）×3 日分あり。賞味期限が近い物は給食で使用し、使用した分を新しい物に代えていく。
- ・ 水は、一人 2L×60 人分（入居者 40 人+職員 20 人）×3 日分あり。